



本校の授業改善に向けた視点

各教科・領域における言語活動の充実	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
学習活動・学習過程の工夫 指導体制の工夫 ・学力向上支援講師とのTTや少人数指導 交換授業の実施 年間指導計画等の改善 学習スタンダード等の活用 板書計画、ノート指導等の充実 等	行事を精選し、ゆとりのある授業時数を確保 朝学習の時間における漢字・計算・読書等の基礎的学習のための時間を確保 夏季休業中に、学力補充教室を実施	研究主題として「共に学び、共に伸びる子の育成」を掲げ、都言語能力向上推進校として、教師の指導力を高める。 教員の能力・特性を生かした、指導力向上のための研修会を実施 ・特別支援教育 ・アニメーション 等	評価規準・評価計画のもと、PDSC〔実践・評価・行動・修正〕のサイクルによる改善を図る。 形成的評価を随時行うことで指導の改善に生かす。 評価補助簿等を活用し、指導と評価の一体化を図る 等	「総合」等の学習における地域人材の活用 学校評議員による評価を生かした開かれた学校づくりの推進 基本的な生活習慣や学習習慣を育む家庭の教育力の向上 食育に関する共通理解に根差した実践を推進する。 様々な広報活動を通じ、学校経営、家庭教育に関する情報提供を促進する。	関中学校との定期的な連絡会を開催し、情報の共有化を図る。 これまで連携してきた活動を生かし、一層の定着化を図る。 児童生徒間だけでなく、教員間の交流を促進していく。 先進校の研究に学び、企画立案する。 等

授業改善策の検証方法

各種の学力調査の結果を入念に分析し、前年度との経年比較を行いながら、成果と課題を明らかにしていく。
 国語の基礎的な内容については、4年生以上の言語力検定、任意の漢字検定などの結果をもとに、授業改善策との関連をとらえていく。
 校内研究の活動の一環として、児童の学習意欲に関して、意識調査を行い、その分析を進めていく。
 保護者等による「学校の教育活動に対するアンケート」をもとに外部評価の状況を分析し、そのニーズに応じていく。 等々